

社会福祉法人久昌寺会 幼保連携型認定こども園 久昌寺保育園

令和2年度 施設関係者評価 結果

1. 評価期間 令和3年1月8日～1月20日
2. 評価者 7名（当園利用保護者、理事等関係者）
3. 評価方法 回答用紙に記入
4. 評価内容

- ・保護者へのアンケートは、昨年に比較し設問項目が多く、保護者の意向を把握しやすくなったと感じた。次年度も同様の様式で実施すれば意識の変化が分かるのではないか。
- ・職員の事業評価も細部にわたり行われており、仕事に対する意識を高めることが出来たと思われる。次年度も同様の様式で実施すれば意識の変化が分かるのではないか。
- ・設問項目が同じであれば、前年度比を表示することが出来、変化（成果）が分かるのではないか。
- ・園舎改装改築し衛生的環境整備された中、新型コロナウイルス感染症防止対応と、園長はじめ職員の頑張りによりアンケート結果に多くの保護者から高評価された。
- ・アンケート回収率 63.7%に対し、未回収 36.3%と回収率が低い事、約 40%の保護者の評価次第で結果が変わるため回収方法を工夫（期間や時期等）されたい。
- ・いじめ等の社会問題がある事から、保護者の方は幼児教育や我が子の成長等、気にかけていると思う。情報はタイムリーに発信すること。
- ・職員の自己評価がかなりシビアに評価していると思慮された。属性的にならないような環境と、担当者の仕事を理解する協調性、慣例にとらわれず進取な気概を持てるような指導を求む。
- ・認定こども園への移行に伴い、各制度の変更や保育提供内容の変更により、保護者の理解の取り付けや職員への変更点への対応等、多々困難があったと推察する。その中でも適正な園の運営が行われていることを素晴らしく思う。
- ・理事会にてそれぞれの担当職員が責任を持ち、丁寧な説明がなされ状況がとても分かりやすく園の様子を伺うことが出来ている。
- ・職員自己評価について、自信を持って「よくあてはまる」と回答しても良い項目があるのではと感じた。
- ・ほとんどの保護者から高い評価を得ていることが分かった。保育園側の施策が功を奏したと思う。
- ・コロナ禍でやや距離が出来てしまい、気軽に質問・相談がしにくかった。コミュニケーションを取れる機会が出来れば有難い。
- ・発達障害児の情報については保護者にとって大変関心のあるもので、学びたいという声がある。ぜひ園でも取り上げていただければと思う。
- ・教職員の自己評価で幼児理解について評価が低い。子ども達に密接に関わる職種ゆえ、改善を求む。
- ・コロナ禍であっても変わらず子どもを預かっていただき、感謝であった。玄関対応となり園での様子が見えなくなり仕方ないとはいえ複雑であった。子ども達が楽しく通っていることが全ての答えとは思ふ。

## 5. 施設関係者評価を受けての総評

平成 30 年度から幼保連携型認定こども園に移行し、本年度で 3 年目を迎えました。2 年目である昨年度は大規模修繕工事を行いハード面での整備を図り、今年度は組織改編し、ソフト面である教育保育の充実を目指した年度でありました。しかし、新型コロナウイルス感染症が全世界で流行という緊急事態があり、その対応に追われたといっても過言ではない状況下でした。

保護者の皆様には安心して頂き、引き続き変わりのない園生活を送ることが出来るようにと、感染症対策は万全を図り進めてきました。行事等については、規模縮小または中止という事態となり、残念な思いをさせていただきましたが、子ども達の健康第一の考えを御理解いただき、感謝しております。

コロナ禍でありつつも、園児たちへ変わらない教育保育の提供を続けて来ました。学びの機会を失わない様、オンライン教室の導入も図って参りました。十分ではなかったと思いますが、出来る限りのことは尽くして参りました。

ただ、ご指摘にもあった通り、園生活の様子が見えなくなってしまった事、気軽に相談等が出来なくなってしまった事は事実であります。コロナ禍であっても、園の様子がよく分かるように工夫をしたり、相談の方法を検討したり、情報をリアルタイムに提供できる様、今後も様々試行錯誤し進めて参ります。

令和 3 年度に向け、当園は原点に還り、教育保育理念の実践を行っていきます。

「子どもが健康で、心豊かに子どもらしく育つ教育保育」を目指して、研究実践して参ります。

この度はたくさんの貴重な御意見ありがとうございました。

今後も地域に根差したより良い認定こども園となっていくよう、努力して参ります。

快く評価に御協力いただき、各関係者様へ感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

## 教職員用 令和2年度 自己評価 [共通項目]

対象者 35名 対象職種：本部長・園長を除く全職員

回収率 100%

■ よくあてはまる 
 ■ ややあてはまる 
 ■ ややあてはまらない 
 ■ まったくあてはまらない 
 ■ 未回答

### 【社会性・一般常識】

1	相手に対して正対し、目をきちんと合わせ、挨拶や会釈等もきちんとできる。	46%	49%	0%	3%
2	正しい言葉遣いが出来る。	13%	66%	17%	0%
3	電話が鳴ったら早く出るようにしている。用件は間違いがないようメモなどに残し、確認や伝達を行っている。	31%	51%	3%	6%
4	周囲の人や来客に清潔感を与える応対や身だしなみを実践している。	51%	43%	3%	0%
5	睡眠や食事を十分にとり、仕事に支障をきたさない規則正しい生活を送っている。	54%	34%	9%	0%
6	体調不良の時は速やかに通院している。	71%	23%	3%	0%
7	日常生活で職員として度を越す言動を取っていない。また、セクシャルハラスメントや虐待など職員にあるまじき行為をしていない。	80%	17%	0%	0%
8	上司の指示を実行し、結果を報告している。	51%	46%	0%	0%
9	協力体制の重要性を認識し、上司・同僚等とコミュニケーションを図っている。	51%	46%	0%	0%
10	自分の意見を話すだけでなく、相手の意見を偏見を持たずに聞くようにしている。	49%	49%	0%	0%
11	分からない場合はその旨を正直に伝え、確認をしている。	63%	34%	0%	0%
12	掃除などの当番業務を進んで手伝っている。	60%	29%	3%	3%
13	自分以外の職員の担当業務内容を理解している。	20%	63%	14%	0%
14	「皆がやっているから」「以前からの慣例だから」という思いにとらわれていない。	31%	57%	9%	0%
15	社会福祉施設で働く一員としての自覚を持ち行動している。	66%	29%	3%	0%

### 【指導力・職員間】

16	職員間において常に報告・連絡・相談の体制が機能している。	44%	50%	6%	0%
17	コミュニケーションをよく取り、後輩が安心して相談出来るように心がけている。	41%	53%	3%	3%
18	困った時は、互いに援助することが出来る。	62%	35%	3%	0%
19	相手がどのような思いでその言葉を発し、行動をとったか考えることが出来る。	38%	53%	9%	0%
20	自分の受けた保育・子育てニーズに固執せず、現状に応じて柔軟に対応するように心がけている。	41%	53%	3%	3%

全体的に「あてはまる」と回答する職員が多く良い傾向ではある。しかし、自信をもって「よくあてはまる」と回答しても良いのではないか？と思う項目もあった。さらに意識出来るよう、指導していく。

自分の事だけでなく、視野を広げ周りの状況も把握できるように、余裕を持ち職務にあたる意識と環境を築いていく。

## 教職員用 令和2年度 自己評価 [教育保育・内容項目]

対象者 24名 対象職種：保育教諭・保育士

回収率 100%

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ ややあてはまらない ■ まったくあてはまらない ■ 未回答

### 【教育・保育目標】

1	園の教育理念や教育目標を理解し、保育者間で共通理解を図っている。	48%	52%	0%
2	園の教育課程は、幼稚園教育要領を踏まえ園の教育理念・教育目標に基づいて作成されている。	83%	17%	0%
3	園の教育課程を理解し、それに基づいて指導計画を作成している。	57%	43%	0%
4	指導計画は乳幼児の発達に即して乳幼児期にふさわしい生活を出来るように具体的に作成している。	61%	39%	0%

### 【教育・保育実践】

5	安全で清潔な環境を整え、楽しい雰囲気の中遊ぶことができるように工夫している。	61%	39%	0%
6	園庭や身の回りの自然物を活用し、季節の変化に応じた環境の構成をしている。	48%	52%	0%
7	遊びに必要な遊具や用具、素材等を質・数量に配慮して用意している。	57%	43%	0%
8	異年齢の乳幼児が自然に交流出来るような環境の構成をしている。	17%	78%	4%
9	自分の保育についての評価・反省をいくつかの観点から行い、次の保育に生かしている。	48%	52%	0%
10	ケガや事故に気をつけ、万が一事故やケガが発生した時には上司に報告している。また、保護者に連絡を取り医師に見てもらうなど適切な処置を行っている。	83%	17%	0%
11	園内に危険な環境はないか、危険な遊び方はしていないか常に配慮している。	70%	26%	4%
12	園内の清掃や整理整頓、換気、採光、室温、湿度に気を配っている。	70%	26%	4%

### 【乳幼児の理解】

13	一人ひとりの発達の姿や課題について、見通しを持って理解している。	35%	65%	0%
14	乳幼児の思いや考えに共感しながら一緒に活動している。また、一人ひとりのありのままの姿を受入れ、その子の良さを認めるように心がけている。	78%	22%	0%
15	乳幼児が理解しやすいように正しい言葉を使っている。善悪の判断、思いやりなど道徳性を培う上でのモデルになるように心がけている。	52%	43%	4%
16	クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉がけや対応を行っている。	61%	39%	0%
17	乳幼児のことについて保育者同士で話し合い、共通理解が出来るように心がけている。	70%	30%	0%

### 【保育者としての資質と能力】

18	保護者に対し、乳幼児や自分の保育のことを分かりやすく話し、保護者との信頼関係を築くよう努めている。	57%	43%	0%
19	職務上知り得たプライバシーに関する情報など秘密を守っている。	96%	4%	0%
20	締切のある仕事や提出物は締切日をきちんと守っている。	78%	22%	0%
21	他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるように努めている。	65%	30%	4%
22	子どものこと、クラスでの出来事などで必要な事は上司に報告、連絡、相談をしている。	87%	13%	0%
23	乳幼児と一緒に生活をつくり出す事を楽しいと感じている。	83%	17%	0%

### 【保護者への対応】

24	保護者からの相談や要望に耳を傾け、よく話を聞くようにしている。	83%	17%	0%
25	保護者からの依頼や伝言などについてはメモ等をきちんと対応している。	74%	26%	0%
26	保護者からクレームがあった場合にはまず謙虚にその話を聞き、上司に報告、連絡、相談をしている。	97%	13%	0%

### 【地域の自然や社会との関わり】

27	地域の人々と挨拶を交わすようにしている。また、地域の自然を理解し保育に活用している。	57%	43%	0%
28	幼少連携の必要性と対応について理解している。	22%	70%	9%
29	子育て支援について関心を持ち、具体的な形や内容について理解しようとしている。	43%	52%	4%

### 【研修と研究】

30	自分の保育について自己課題を持って評価、反省を行っている。	48%	52%	0%
31	自分の保育の在り方や悩みについて他の保育者や上司に相談している。	52%	48%	0%
32	乳幼児の発達について理解を深め、保育に生かすための研修を受け、内容を理解している。	44%	52%	4%
33	保護者への対応に関する研修を受けている。	49%	48%	9%
34	預かり保育について（目的、教育課程との関連、幼児の負担、家庭との連携）理解をしている。	35%	57%	9%
35	アレルギー、自立の遅れ、障がいのある幼児への対応について理解するよう努力している。	61%	35%	4%
36	危機管理の必要性と対応について研修を受け、内容を理解している。	43%	43%	13%

教育保育に関して、苦手意識のある分野が明らかとなった。発達の理解について学ぶ機会を作っていく。子どもの姿、遊びの様子等、保護者へ伝えることは丁寧に行えているが、専門的な視点から、子ども理解について伝えられるようになっていくことが課題とみてとれる。

研修参加や研究会の内容をさらに充実していけるよう、取り組んでいく。

## 教職員用 令和2年度 自己評価 [食育関連項目]

対象者 7名 対象職種：栄養士・調理員

回収率 100%

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ ややあてはまらない ■ まったくあてはまらない ■ 未回答

### 【体と食物の関係に関する基礎知識】

1	園における給食の目的を理解している。	29%	71%	0%
2	月齢に応じた食事の量や形態（固さや大きさ等）を理解し、成長を促す事が出来る。	14%	86%	0%
3	体の構造、機能と栄養素の働きを理解している。	29%	71%	0%

### 【食育の推進】

4	食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向けその基礎を培わなければならないことを理解している。	29%	57%	0%	14%	
5	身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣等、総合的、多面的に子どもの状態を把握している。	43%	43%	0%	14%	
6	教育・保育にあたる職員や家庭と子どもの状態を伝え合い、より良い食事をとる事が出来るように連携を図っている。	43%	43%	0%	14%	
7	好き嫌いの源（発達によって生ずる体調不良に起因する、調理方法、食材、形態、食事量等）を理解している。	29%	71%	0%		
8	食品に含まれている栄養成分や体の中の働きを子どもに知らせ、食材への理解を深めることが出来るように工夫している。	14%	57%	14%	0%	14%
9	食事に関する園の方針をよく理解している。	14%	71%	14%	0%	
10	旬の食材を知らせ、年中行事と関連付けて食文化に興味を持たせている。また、その意味を理解している。	14%	57%	29%	0%	

### 【アレルギー】

11	アレルギーに関する園内外の研修への参加や情報収集を行い、知識を高めている。	57%	29%	0%	14%	
12	全職員が把握出来るよう、食物アレルギーを持っている子どもの表を保育室・調理室に貼っている。	100%	0%	0%	0%	
13	小児科医やアレルギー専門の医師の指導を受け、アレルゲン除去を行っている。	100%	0%	0%	0%	
14	アレルゲン除去について、保護者と園とで話し合いし、連絡を密にとり、その対応に相違がないようにする重要性を理解している。	71%	0%	14%	0%	14%
15	保護者による安易な除去により、子どもの成長発達に支障が起きないよう、保護者に説明できる基礎知識を身につけている。	43%	43%	0%	14%	

食育に関して、もう一步踏み込んで進めなければならないと感じた。子どもの発達には「食」は極めて重要である。家庭への発信を含め、「食事が身体をつくること」「健全な発達に食は欠かせないこと」を職員含め、理解を深められるようにしていく。

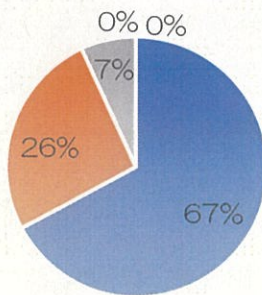
## 令和2年度 保護者アンケート結果

春暖の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。  
利用保護者からのアンケート結果についてお知らせいたします。

- >実施期間：令和3年1月8日～令和3年1月20日
- >質問数：16項目（うち1項目は自由記述）
- >園児数115名・世帯数91世帯
- >配布数：91
- >回答数：58 回収率63.7%
- >実施方法：匿名

- よくあてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない
- 未回答

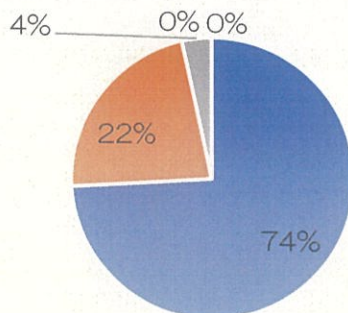
1 園は教育・保育目標や活動の内容がよくわかるように情報を提供していますか？(入園時の説明など)



園より

説明不足な点があるように伺えます。安心してご利用いただけるよう、不明な点などにお応え出来るような関わりをしていきます。

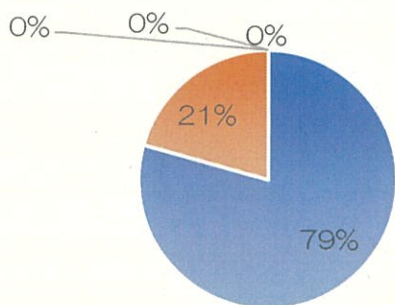
2 お子さんは園に行くのを楽しみにしていますか？



園より

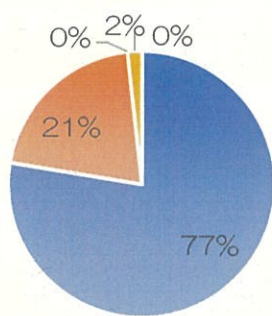
明日につながる教育保育の提供を心がけていきます。

3 職員はあなたのご家庭やお子さんに関するプライバシーを守っていますか？



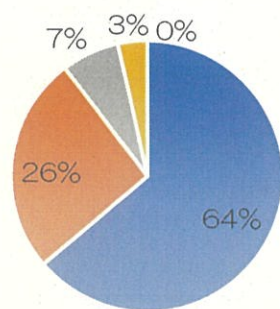
園より  
個人情報同意書の内容を全職員把握し、個人情報の保護、取り扱いに関して遵守しております。

4 職員は子どもの育ちや子育ての悩みについて相談に応じてくれますか？



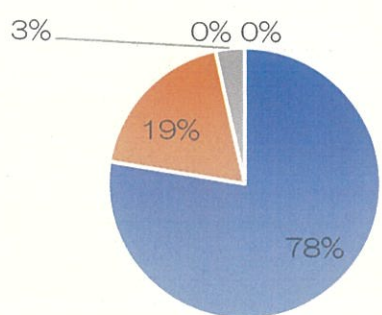
園より  
今年度は感染症対策の為、参観や面談が中止となりました。次年度はコロナ禍であっても機を逃さずに相談できるような環境を作っていきます。

5 園はあなたの意見や要望などにきちんと対応してくれますか？



園より  
対応不足が伺えました。今後、さらに丁寧な対応を心がけていきます。

6 園内での感染症発生状況や、感染症の予防や発生時に感染を広げない対策などの情報を保護者に伝えていると感じますか？

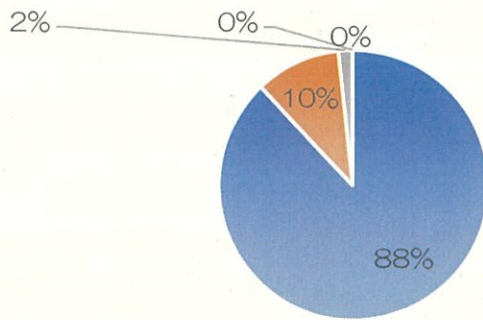


アンケートより  
・昨年度まで全く情報提供がされていないと感じた。今年度は改善されていると思います。

園より  
今後もお子さんや保護者様の健康や安全を第一に考え、感染症対策に力を入れていきます。

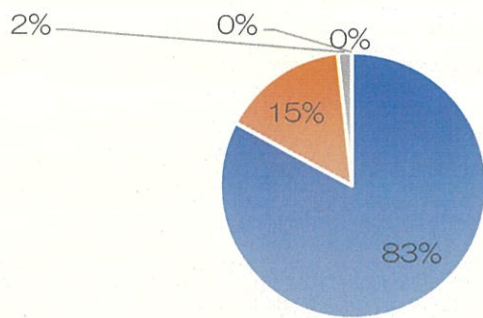


7 園内での新型コロナウイルス対策や園内の対策に関する情報提供がなされていると感じますか？



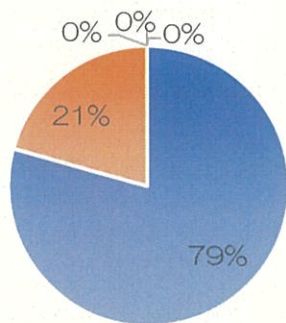
園より  
今後も個人情報の保護については十分に管理徹底しながら、必要な情報はいち早く周知していきます。

8 衛生、清潔等の環境が十分に整えられていますか？



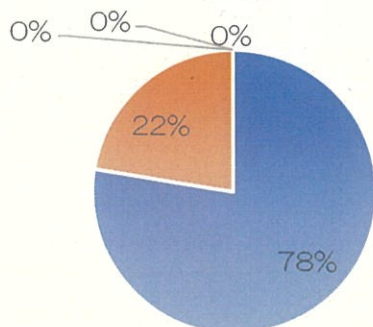
園より  
十分な管理をしていますが、園舎外に関しては不十分な点があるかと思えます。管理の徹底を図っていきます。

9 さまざまな物事に興味関心を持つ心を育てていると感じますか？



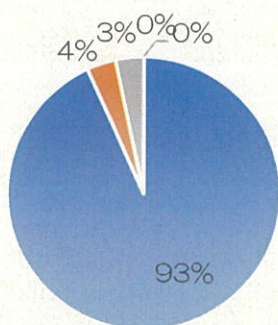
園より  
子ども達の様子が伝わるよう、保護者様への情報発信に力を入れていきます。

10 園は遊びや集団生活に必要な決まりを知り、守ろうとする態度を育てていると感じますか？



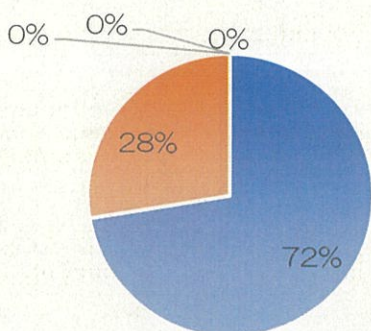
園より  
ルールをただ教えるだけではなく、なぜ決まりがあるのか？なぜ守った方がいいのか？を子どもたちが理解できるような関わりを、職員で共有していきます。

11 野菜や果物などの栽培物を通して、子ども達の食に関する興味を育てていると思いますか？



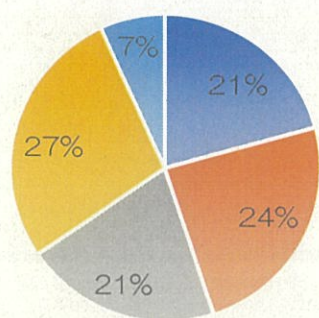
園より  
農園が出来た事で各年齢、様々な野菜を植え、食育に取り組むことができました。次年度も継続すると共に、さらに食への関心を深めていきます。

12 食に関する相談や、給食やおやつレシピ紹介など家庭での食育の実践につながる取組みをしていると思いますか？



園より  
情報発信が少ないことが課題と考えています。次年度は様々な取組みを知って頂けるよう情報発信に力を入れていきます。

13 発達障害児に関する適切な情報を伝えていますか？

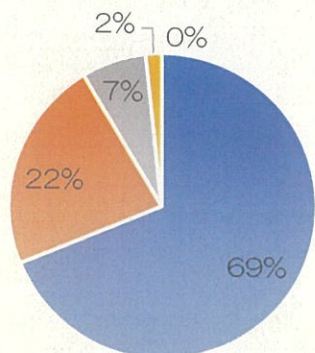


アンケートより  

- そういった情報を見た事がないのですが、どこで確認出来るのか、発達障害児の定義など知れたら嬉しい。
- 適切な情報とは何なのか分からない。

 園より  
保護者様に対して子どもの育ちについての情報提供が少ないと感じました。様々な育ちについて、保護者様と共有できるような働きかけを充実させていきます。情報提供した上での子育て相談が出来るよう、改善していきます。

14 緊急時の連絡がスムーズに伝わるように工夫されていますか？

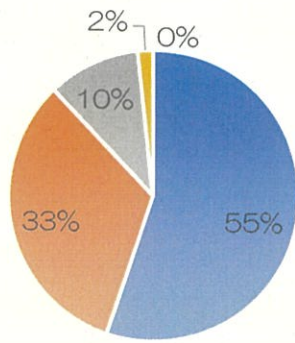


アンケートより  

- どのように工夫しているのかが知り得ないので何とも言えないが今は問題なし。

 園より  
園メールの活用はしていますが、不足感が伺えました。ホームページ、掲示板等、様々なツールで確認できる様、見直しを検討していきます。

15 園だよりやクラスだよりを通して園での様子を知る事が出来ていると思いますか？



園より

「園での様子をもっと知りたい」という保護者の気持ちに対して、満足度が低いと感じました。紙面のみならず、様子がより分かるような手段を考え、実行していきます。

16 その他、お気づきの点をご自由にお書きください。

- ・「〇〇しても知らないよ」という言い方で注意している職員がいるようで、その言い方はどうなのかなと思っています。何がダメなのか、どうしてダメなのかという理由を伝えず「〇〇してて、△△となっても先生は知らないよ」と言う伝え方ではつき離される恐怖しか残らないと思います。

貴重な御意見ありがとうございます。

園児への関わりについて、確認が必要と感じました。園内研修でテーマに取り上げ、取り組んだことはあったものの、「意欲もてる言葉かけ」「安心を感じる関わり」「自分で考えることの出来る子どもに育てるには」等々、まだまだ保育教諭の対応に改善が必要と感じています。

経験年数に関わらず、全職員が自己を見直し、園児にとって何が大切か？必要か？を一番に考え、行動できる職員集団になっていよう、研鑽していきます。

- ・連絡帳のご褒美シールが貼られていない月が複数あったり、こちらからコメントを記入しても、なにも書かれていないことがあったりします。また、保育園のしおりには「月末には布団を持ち帰りましょう」と書かれているにも関わらず、実際には 毎週末持ち帰るようになっていきます。事実と異なっているのであればしおりを訂正した方がよいのではないのでしょうか？

連絡帳の記入に関して誠に申し訳ございません。今後このようなことがないように致します。布団に関しては、現状の確認を早急にし、お知らせをしていきます。

- ・園のホームページに行事の写真を載せて欲しい。誕生会や親の参加出来ない行事、普段の生活の販売分ではカバーできないものを見たいです。

園での様子が分かるような工夫がまだまだ必要と感じました。工夫、改善して参ります。

- ・入園したばかりで社会情勢の件もあり、「保育園に通ってれば当たり前知っていること」のようなものが分からないかみしれず、失礼働いていましたら申し訳ありません。連絡帳でその日一日の様子を詳しく書いて下さり、読むのを毎日楽しみにしています。

ありがたいお言葉、感謝申し上げます。

今後もより一層、保護者の皆様と共に子育てを楽しんでいけるよう、心がけて参ります。

- ・経験の浅い職員への指導をしっかりやってほしい。
- ・販売されている写真が少ない。日常の写真を増やして欲しい。
- ・担任の先生が変わってしまうのはさみしいです。出来る限り一緒だと嬉しいです。
- ・担任の先生方には常日頃から園での子どもの様子を細かく教えて頂き大変感謝しております。また、近頃の感染症への対策等、園で徹底して頂いているので安心して子どもをお願いすることが出来ています。

などたくさんのご意見を頂きました。

お忙しい中、たくさんの方にアンケートに御協力いただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス対策のため、今まで過ごしていた「当たり前」が当たり前ではなくなり、行事など例年とは違った形での開催・中止となり保護者の皆様にはご不便をおかけしておりますが、日々快くご協力頂き大変感謝しております。

こちらのアンケートを基に、ご評価いただいた点と改善点について全職員で共有しながら、子ども達のためにより良い環境を作って参りたいと思います。

令和3年3月 園長 海野 朋孝  
副園長 細越 康子